

編集後記

今年5月、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が5類感染症に移行し、世の中はコロナ前の活気を取り戻しつつあります。私が県外へ出張に赴いた際も各地で、観光に訪れた外国の方を多く見かけるようになりました。コロナ禍の2021年、1年間で25万人足らずであった訪日外客数は、2023年1月～6月の半年間で1,000万人を超え、最近では1カ月あたりでも200万人を超えたという統計データも納得です。今後ますます活発な国際交流ができることを期待しています。

そのような中、今年7月、私のもとに6回目の新型コロナワクチン接種の案内が参りました。今さらコロナワクチン？という世間の風潮に流されそうになり一瞬接種を迷いましたが、医療従事者として必須と思い直し、ワクチン接種を受けました。ちょうどその後プレスリリースされたCOVID-19後遺症に関する12万例を超す日本初の大規模データ解析では、ウイルス株の種類に加えて国民のワクチン接種率上昇も、COVID-19後遺症の発症率低下に影響することが示唆されているようです。最近では第9波到来も囁かれておりますが、あの大変なコロナ禍に逆戻りしないことを切に願っております。

さて、今号の特集は「整形外科領域における人工知能（AI）」で、中原龍一先生ご立案のもと、素晴らしい内容が掲載されています。すでにご存じのように、世間のさまざまな分野でAIが利活用され、大きな注目を集めたChatGPTでは膨大な過去のデータを背景に、

幅広い質問内容に対して詳細な回答を作成できます（ちなみにこの編集後記はもちろんno ChatGPTです）。ChatGPTの悪用やフェイク画像作成を防ぐ対策が検討され、適切なAI利用が求められていますが、このAIの発展は医療分野でも適切に利用されるべきです。最近の研究では、本来は長い登録・解析時間と手間を要するヒトの歩行解析に関して、スマートフォンアプリで6秒撮影するだけで病的な歩行をAIで判別できる、というものがありました。医療分野でのAI活用は、基礎・臨床研究とともに、臨床においても大きな貢献が期待できます。

本特集では、AIを用いた医療情報解析、診断補助システムや疾患検出システムの開発が紹介され、今後ますます簡便で見落としの少ない診断システムの構築が期待できます。疾患別AIの活用方法では、common diseaseから希少疾患まで、幅広く記載されています。またChatGPTをはじめとした言語AIと電子カルテ、AIの急速な進化とさまざまな脅威に関する内容も網羅され、全項にわたり詳細かつわかりやすく紹介されています。本特集を通読されることにより整形外科領域におけるAIの最新の情報をしっかりと理解することができます。ご企画の中原龍一先生をはじめ、貴重な論文をご執筆いただきました著者の先生方に感謝するとともに、読者の皆様に大いにお役立ていただけてますことを祈念しております。

（今釜史郎）

「整形・災害外科」第66巻 第10号（9月増大号） 2023年9月1日発行（毎月1回1日発行） 定価 5,060 円（本体 4,600 円＋税 10%） 年間購読料金 定価 45,980 円（本体 41,800 円＋税 10%） 〔年間13冊（臨時増刊号、増大号を含む）の誌代〕 〔年間予約購読者に限り送料無料〕	発行所 金原出版株式会社 発行者 福村直樹 〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-14 TEL 03 (3811) 7165〔編集室直通〕 TEL 03 (3811) 7184〔営業部直通〕 FAX 03 (3813) 0288 www.kanehara-shuppan.co.jp 振替口座 00130-1-191269 印刷所 三報社印刷株式会社 広告申込先 (株) 文京メディカル TEL 03(3817)8036
---	---

・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。